

主 文

本件上告を棄却する。

上告費用は上告人の負担とする。

理 由

上告代理人内藤文質の上告理由について。

所論の事実に関する原審の認定判断は、原判決挙示の証拠および前訴訟の控訴審訴訟記録に照らし、肯認することができ、民訴法四二〇条一項但書にいう「当事者」のうちには訴訟代理人も含まれると解するのが相当である。したがって、原判決に所論の違法はなく、所論は、ひつきよう、原審の専権に属する証拠の取捨判断ないし事実の認定を非難し、右と異なつた見解に立つて原判決を攻撃するに帰するから、採用できない。

よつて、民訴法四〇一条、九五条、八九条に従い、裁判官全員の一致で、主文のとおり判決する。

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官	入	江	俊	郎
裁判官	長	部	謹	吾
裁判官	松	田	二	郎
裁判官	岩	田		誠
裁判官	大	隅	健	一 郎